

一般質問一覧表

令和3年 第2回定例会

順番	氏名	質問事項・質問要旨・答弁者
1	小林 芳子	質問事項 高齢者の健康増進と公園の有効利用について 質問要旨 ・少子高齢化で子どもの公園利用が減少する一方で、公園に集う中高年が増加している。幼児向けの遊具が撤去された公園もあるが、高齢者用の健康遊具を設置する事で公園の利用活性化になると考えるが市の考えを伺う。 ・ウォーキングの合間に公園でストレッチや軽運動をする事で高齢者のコミュニティが生まれ健康増進につながると考えるが市の考えを伺う。
		答弁者 担当部長
		質問事項 中学校の制服の性差解消・選択制の導入について 質問要旨 ・近年学校の制服を性別の区別なく生徒が選択できる様にする等、制服の性差解消の動きが広がっている。動きやすさや防犯防寒等の観点からも女子はスラックスの導入等、本市でも取り入れてみてはいかがか、また、制服の現状や制服がどの様に決められているのか伺う。
答弁者 教育長		
2	中山 治	質問事項 市内の防犯カメラ運用管理状況について 質問要旨 ・防犯カメラは、犯罪を抑止する効果があると言われている。現在、市内で稼働している防犯カメラの設置数と効果を伺う。 ・防犯カメラの設置においては、プライバシー保護の観点からどこへでも設置が出来るものではなく、問題もある。それらを踏まえ、防犯カメラの設置並びに運用条例が必要と考えるが、市の現況を伺う。 ・多くの市民からも支持を得ている防犯カメラだが、今後の防犯カメラ増設と運用管理はどのように考えているか伺う。
		答弁者 担当部長
3	染谷 礼子	質問事項 ヤングケアラーについて 質問要旨 ・ヤングケアラーの認識と把握している状況について ・教育委員会の取組と支援について ・実態調査の実施や相談窓口の設置について
		答弁者 市長・教育長
		質問事項 おくやみ窓口について 質問要旨 ・おくやみ窓口の設置について ・「書かないコーナー」について ・「おくやみハンドブック」について
		答弁者 市長・担当部長
4	中村 豊	質問事項 DV(ドメスティックバイオレンス)と児童虐待の対応について 質問要旨 ・コロナ禍の生活において社会問題と捉えていく必要があるDVについて、茨城県・警察・医療機関等との連携を市としてどのように図り、支援しているのかを伺う。 ・児童虐待について、茨城県・警察・医療機関・児童相談所・教育関係機関等との連携をどのように図り、支援しているのかを伺う。 ・DVと児童虐待の相談支援をみらい平に開設予定のみらい平市民センター2階の子ども家庭支援室「おやこ・まるまるサポートセンター」にて実施予定ということだが、詳細について伺う。
		答弁者 担当部長

一般質問一覧表

令和3年 第2回定例会

順番	氏名	質問事項・質問要旨・答弁者
5	鐘ヶ江礼生奈	質問事項 家庭からでる多量ごみの処理方法について 質問要旨 ・引越しや遺品整理など一時的に出た多量ごみを処分する方法について伺う。 ・無許可の回収業者などの被害にあわないための周知方法について伺う。 ・引越しや遺品整理など整理・分別・運搬まで一括して依頼できる制度を検討してはどうか。
		答弁者 担当部長
6	古川 よし枝	質問事項 生活保護事業について 質問要旨 ・保護の必要な人が躊躇なく利用できる生活保護制度とするために、①生活保護は権利であること、②扶養照会は義務ではないことの徹底が必要と考えるが、市の実態はどうなのか。
		答弁者 市長・担当部長
		質問事項 国民健康保険事業について 質問要旨 ・令和4年度からの保険税は、多額な準備基金を活用して、大幅な引き下げと子どもの保険税の減免を求めるが、市の考えを伺う。
		答弁者 市長・担当部長
		質問事項 放課後児童クラブ事業について 質問要旨 ・児童増加の陽光台小・富士見ヶ丘小児童クラブ、入所児童が増えつつある豊小児童クラブの施設が不足、不十分であると考えているが、今後どのように対処されるのか。 ・夏休み期間中は、体育館2階の教室を校舎内教室の利用に代替えすべきではないか。
		答弁者 教育長・担当部長
		質問事項 「生理の貧困」と生理用品の充足について 質問要旨 ・コロナ禍で女性の貧困として「生理用品を購入するために食事費をやりくりしている」という実態が浮き彫りとなっている。生理用品は女性が生きていくための必需品である。母性保護の点からも、お金の心配なく児童や学生などすべての女性が生理用品を手に入れるシステムが必要である。すぐにでも、市独自に生活困窮に陥っている方々に生理用品現物か、あるいは購入費等を支給することを求めたいが、考えを伺う。
		答弁者 市長・教育長・担当部長
7	岡本 昌弘	質問事項 インクルーシブ公園について 質問要旨 ・本市では、インクルーシブ公園をどのように認識されているのか、また市内にもインクルーシブ公園を作っていただきたいと思うが、市の考えを伺う。
		答弁者 担当部長
		質問事項 コミュニティバスの一部運行区間にフリー乗降区間を設けることについて 質問要旨 ・高齢者、子ども連れの方々がコミュニティバスを利用しやすくなるように、一部区間にバス停以外でもバスの乗り降りが自由に出来るフリー乗降区間を設定して欲しいと思うが、市の考えを伺う。
		答弁者 担当部長
8	直井 高宏	質問事項 介護及び看護を必要とする人への市の支援について 質問要旨 ・ケアラーへの支援の現状について ・今後のケアラー支援の課題について
		答弁者 市長・担当部長

一般質問一覧表

令和3年 第2回定例会

順番	氏名	質問事項・質問要旨・答弁者
9	間宮 美知子	質問事項 ワクチン接種が行き渡る前までのコロナ対策について 質問要旨 ・ワクチン接種が順調に進んでいる状況に感謝申し上げるが、現在変異株が蔓延しつつあり、今後、どのような爆発的な感染になるか見通しがたたない中、市として、64歳以下16歳までに対して、接種の大半が済む前まで、抗原検査キットを希望者に配り、いち早く陽性であることを見つけ出し、PCR検査につなげることが必要と考えるがどうか。 答弁者 市長・担当部長
		質問事項 小中学校でのICT教育推進と同時に子どもたちの健康を守る活動について 質問要旨 ・全小中学校にタブレットが配備され、いよいよICT教育推進の環境が整備されてきているが、最近の眼科学会からの報告によると、近視になる年齢の低年齢化、また、中高生の近視率の多さが報告されている。これ以上の悪化を防ぐ手立てを考えているか、また、そうした事に対して養護教諭からの報告はないのか。 ・台湾の小学校の近視予防策の記事をみたことがあるが、一日2時間、眼を休ませることによって近視を予防しているとあった。そのような取組は考えているか。 ・電磁波の影響について、教職員間で話題になっていないか、また、電磁波被ばくについて今後どのようにすべきか考えているか。 答弁者 教育長・担当部長
		質問事項 空き家対策の今後の進め方について 質問要旨 ・空き家対策で新しい取組が開始され、空き家の所有者に固定資産税の通知とともに、これらの内容を伝えたと聞いたが、どのような内容を伝えたのか、また、その結果、返ってきた反応について伺う。その中で空き家バンクに登録しようという件数はどのくらいだったか伺う。 ・市のホームページを見ると、平成26年に空き家を活用して、市営住宅を増やしてほしいという記事があり、「空き家対策検討委員会」で検討していくと答えているが、その後検討はされたのか。また、持ち家を空き家にせざるを得ない所有者の悩みを聞き取る相談会等も行われているのか。 ・空き家対策の方向として、空き家の側のリストアップと同時に、そこにアクセスしたという利用者側へのアピールが必要と感じている。これからも空き家が増えていくことを考えると、大胆な発想転換で空き家の減少を進めていくべきと考えるがどうか。(例として3年間移住者には特典とか農業生活インターン制度の導入と連動する等) 答弁者 市長・担当部長
10	横田 透	質問事項 「さるまい自然公園(つくばみらい市足高)」の在り方について 質問要旨 ・今年度、「さるまい自然公園(つくばみらい市足高)」の貴重動植物の調査を行う予定である。調査結果の公表・活用、自然保護と市民の憩いの場としての両立、公園再生の基本的な方針について伺う。 答弁者 市長

通告議員10人 質問18問